ユートリシャ™ N

バイオスティミュラント

自然の力で、
生命力あふれる作物へ。

空気中の窒素を利用して、作物の生育をもっと旺盛に！

窒素固定細菌メチロバクテリウムの働き

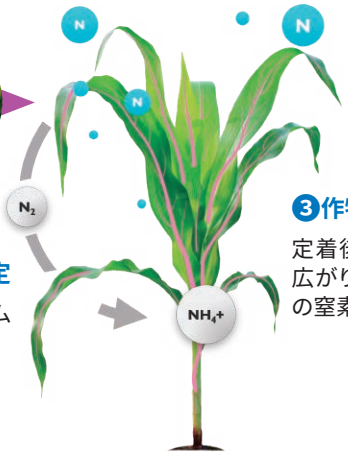
❶メチロバクテリウムの定着

葉の気孔から作物体内に入り定着、コロニーを形成します。

メチロバクテリウムシンバイオティカム
(Methylobacterium symbioticum)

❷窒素固定

空気中の窒素をアンモニウムに変換し作物に供給します。



❸作物体に広がる

定着後は作物生育と共に全体に広がり、生育期間を通して不足分の窒素を補います。

CORTEVA™ agriscience biologicals

Visit us at corteva.jp

TM コルテバ・アグリサイエンスならびにその関連会社商標

ユートリシャ™N

バイオスティミュラント

■有効成分：*Methylobacterium symbioticum* SB23株
■包装：333g／袋
■有効年限：2年

■ユートリシャNの特長

葉面から窒素を供給

根からの肥料吸収に加え、葉からも窒素を取り込むことで、土壌養分が足りない時にも作物の窒素供給量を最適に保ちます。

一度の散布で収穫まで

一度定着したメチロバクテリウムは作物生育と共に作物全体に広がり、収穫期まで窒素固定を続けます。栽培後半にかけて減少する土壌中窒素を補完し、収量と品質の安定に貢献します。

流亡しない窒素源

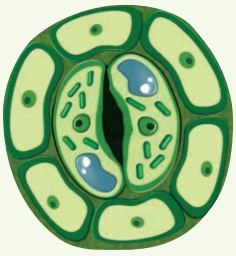
空気中の窒素を窒素源とするため、農耕地からの窒素流出の懸念がありません。環境に配慮した農業をサポートします。

■効果的な使い方

❶ 作物生育の旺盛な生育期前半に散布してください。

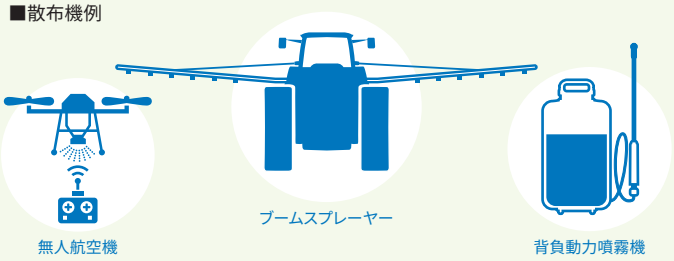
作物名	使用時期	使用量	水量の目安	使用方法
水稲	移植3日前～移植前日	10a分の育苗箱に33.3g	育苗箱1箱当たり50～100mℓ	水に希釈して葉面散布
	分げつ期ごろ	33.3g/10a	地上散布：50~100ℓ/10a 無人航空機散布：0.8ℓ/10a以上	
葉菜類、果菜類、その他野菜類	4～8葉期ごろ			
麦類、その他穀類	4葉期～茎立期ごろ（冬小麦の冬季休眠を除く）			
豆類、とうもろこし	4～8葉期ごろ			
果樹類	新梢伸長期ごろ			
ぶどう	5葉期～果実肥大中期ごろ			
キャベツ、レタス	移植3日前～移植前日	10a分のセルトレイに33.3g	セルトレイ1枚当たり50～100mℓ	

❷気孔が多く開いている時間帯（早朝～午前10時頃、気温10～30℃）に散布してください。



❸ 葉面にしっかりかかるように散布してください。
（希釈液調製後は速やかに散布してください）

■散布機例



■使用上の注意

- 水によく溶かして散布してください。
- 微生物が気孔から植物体に入って効果を発揮するため、希釈液が葉面に十分かかるように散布してください。
- 気孔が多く開いている時（早朝から午前10時ごろ、気温10～30℃）の散布が効果的です。
- 細菌防除用の殺菌剤（銅剤、マンゼブ剤、抗生物質など）との混用、およびこれら薬剤との近接散布はさけてください。
- 農業用水、水道水など塩素濃度2ppm未満の水を使用してください。
- pH5～8の水を使用してください。
- 散布時はマスク、手袋、保護メガネを着用してください。

■保管上の注意

- 湿気を避けて密封し、食品と区別して、直射日光の当たらない冷涼な所に保管してください。
- 23℃以下で保管し、なるべく早く使い切ってください。
- 保管時は凍らないように注意してください。
- 3か月以上保管する場合は4～21℃に保ってください。

試験事例など、詳しい情報はこちらからご覧ください。

本資料は2026年3月現在の知見に基づき、作成されています。

製造

コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社
〒100-6110 東京都千代田区永田町2丁目11番1号 山王パークタワー
https://www.corteva.jp/

取扱

UTR 26.03.00 ST③